

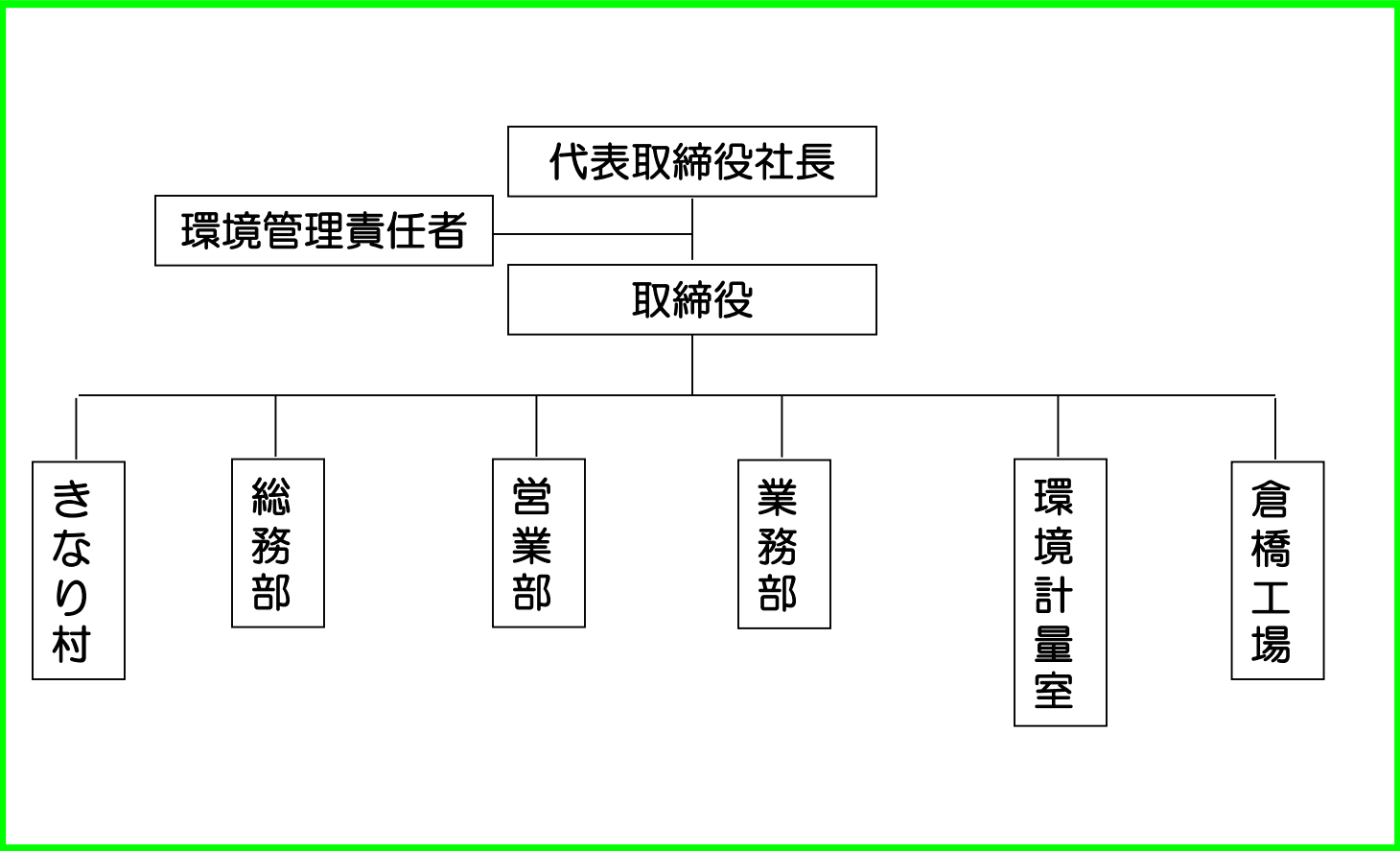
# 45期 環境報告書

ほんま  
自然の力  
だけ。



株式会社 カンサイ

作成 平成24年10月



エコアクション対象組織

## 46期 仁・義・礼・智・信



前社長よりバトンを受け、早や1年が過ぎようとしている。

当初は分からない事が多々有り、戸惑う事もあったが、最近では理解できてきた感じがする。

東北大震災から1年半が過ぎたが、まだまだ復旧も出来ておらず、この先どうなるのか不安になってくる。また中国や韓国との関係もギクシャクしており、早く事態を収拾して欲しいものである。

当社では廃棄物の処理でA重油を使用しており、単価の上昇で経営的にも影響が出てきているが、社員達が燃焼効率を上げ、エネルギーの原単位削減に努力してくれている。また電力の使用量等にしても同様である。

45期は決して満足のいくものではないが、村長の発案で久々に社員研修旅行も行い、社員同士のコミュニケーションもとれた様に思われる。今後もこのような行事が出来るよう、社員共々頑張っていきたい。

46期は「仁・義・礼・智・信（人の常に行うべき道—五常の徳）」を心の糧として、社員全員が同じ目標を持ち、日々努力をしていく事、また継続していく事が重要になってくるだろう。

分からない事は先人達に聞き、また相談しながら、コンプライアンスを遵守し、事故、怪我無く、社員皆にとって、また(株)カンサイにとっても最良の期になるよう邁進していく。

株式会社 カンサイ

代表取締役社長 川本 司

# 会社概要と社是

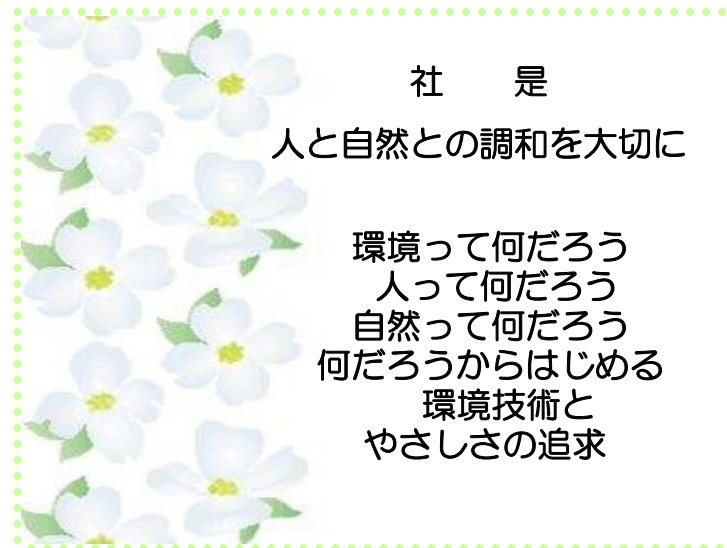
商号 株式会社 カンサイ  
本社 広島市佐伯区五日市町石内460  
設立 昭和43年2月14日  
資本金 18,400,000円  
従業員数 45人  
敷地面積 13838㎡  
処理量 第45期 8,167 t  
売上高 第45期 650百万円  
環境管理責任者 川本 義二  
担当連絡先 菊池 一彦 (TEL 082-941-1641)  
(FAX 082-941-1715)  
廃棄物処理料金 廃棄物の種類等を確認させていただき、  
お見積もりさせていただきます。

## 営業品目／環境技術事業

一般廃棄物、産業廃棄物の収集運搬及び処分  
建設工事の施工  
リサイクル製品の製造販売  
一般及び環境計量証明事業  
排水処理施設維持管理  
農産園芸

エコアクション対象範囲

工業薬品販売



## 社 是

人と自然との調和を大切に

環境って何だろう  
人って何だろう  
自然って何だろう  
何だろうからはじめる  
環境技術と  
やさしさの追求

## 関連会社／

株式会社 広島環境研究所  
株式会社 きなり  
エヌ・ケーイーエス 有限会社  
西日本環衛工業 有限会社

## 環境方針 「人と自然との調和を大切に」

私たちは、人と自然との調和を大切にし、地域社会と利害関係者とのふれ合いを図り、技術と知恵と勇気を持って環境問題に積極的に取り組み、広く社会に貢献できる企業を目指します。

### 行動指針

私たちは省エネ・省資源をはじめ、地球環境の保全に弛まない努力と創意工夫を行い、地域社会の一員として健全なる社会の発展に貢献いたします。

### 基本方針

1. 資源の節約と再利用を促進いたします。
  - CO2排出量の低減や森林資源の保護、バイオマス利活用によるCO2吸収、エネルギーの有効活用等に寄与します。
  - 廃棄物の削減、資源化率の向上を推進いたします。
  - 資源循環の技術開発を積極的に推進いたします。
2. 事業に関連する全ての法律を遵守します。
3. 環境マネジメントシステムの効率的な運用を行い、環境負荷の低減に努めます。
4. 情報はホームページ、電子掲示板、ポスター等により、全ての関係者に広く公開いたします。

1999. 12. 1 制定 / 2009. 10. 1 改定





# 環境目標・計画の内容



## 環境目標・計画



カンサイ環境技術事業所では、以下の具体的な取り組みを主要な環境目標に定め、環境活動を継続的に改善しながら取り組んでおります。

項目	具体的取り組み等	46期目標	47期目標	48期目標
回転炉床焼却炉 A重油原単位削減	管理体制強化 効率的混合投入の追及	55L/ t	維持	維持
ロータリーキルン炉 A重油原単位削減	管理体制強化	180L/ t	維持	維持
回転炉床焼却炉 電力原単位削減	管理体制強化 効率的混合投入の追及 低カロリー汚泥の処理量向上	データ収集	46期実績 より考慮	46期実績 より考慮
回転炉床焼却炉 水使用量原単位削減	中水設備の管理徹底	データ収集	46期実績 より考慮	46期実績 より考慮
車両燃料燃費向上	車両の見直し アイドリングストップ 速度制限順守	営業車輛 16.3 km/ℓ 大型車両 2.90 km/ℓ 4 t 車輛 5.69 km/ℓ 2 t 車輛 7.55 km/ℓ 軽・普通車 17.2 km/ℓ	維持	維持

項目	具体的取り組み等	46期目標	47期目標	48期目標
事務所使用電力削減	こまめな消灯 待機電力の削減	前年度実績	前年度実績	前年度実績
農作物によるCO2吸収	アーティチョークを中心とした農作物の栽培	44期実績	前年度実績	前年度実績
倉橋工場 軽油、ガソリン使用量	効率的な重機の運転	前年度実績	前年度実績	前年度実績
倉橋工場 電気使用量	こまめな消灯 待機電力の削減	前年度実績	前年度実績	前年度実績
資源化率の向上	選別、システムの構築 運用 改善、数値化			
研究開発・教育訓練の推進	テーマの検討、実施、検証、改善 手順書の作成、検証、改善			
二酸化炭素 総排出量削減	省エネルギー、省資源	前年度実績 2%削減	前年度実績 2%削減	前年度実績 2%削減

## エネルギー原単位の定義

産業廃棄物の中間処理におけるエネルギーの使用は、  
原単位（処理量1トンあたり使用量）で、管理しております。

# エネルギー原単位削減 天然資源の抑制（重油）

## A重油原単位削減推移表（第44期～第45期）

回転炉床 A重油	44期	45期
目標値（ $\text{kg/t}$ ）	60	55
実績値（ $\text{kg/t}$ ）	55	49
達成率 （目標値/実績値）	109%	112%

ロータリーキルン A重油	44期	45期
目標値（ $\text{kg/t}$ ）	190	190
実績値（ $\text{kg/t}$ ）	175	163
達成率（目標値/実績値）	109%	117%



### 回転炉床

第45期は今までの実績値よりも厳しい55  $\text{kg/t}$  を掲げ原単位削減に取り組みました。

結果49  $\text{kg/t}$  と3期連続で目標を達成しております。

第46期ももちろん原単位削減に取り組んでまいります、少し視点を変えて新たな試みにも挑戦していきます！



### ロータリーキルン

第45期の目標値は前期維持の190  $\text{kg/t}$  を掲げ原単位の削減に取り組みました。

結果163  $\text{kg/t}$  と目標値を達成できました。

さらなる改善を行い、さらに効率の良い運転を行ってまいります。



# エネルギー原単位の削減 天然資源の抑制（電力）



## 電力原単位削減推移表（第44期～第45期）

回転炉床 電力	44期	45期
目標値（kwh/t）	90	90
実績値（kwh/t）	91.8	93.4
達成率（目標値/実績値）	98%	96%

## 回転炉床

第45期は90kwh/t を目標に掲げ、原単位削減を行ってまいりました。

何が原因か、何か異常なのか？と少しずつ取り組んでまいりましたが、今年度も目標を達成する事が出来ませんでした。

来期は一年間データ収集という形を取らせていただき、様々な事を試して、原因、そして削減に取り組んでいきたいと考えております。



# エネルギー原単位削減 天然資源の抑制（用水）



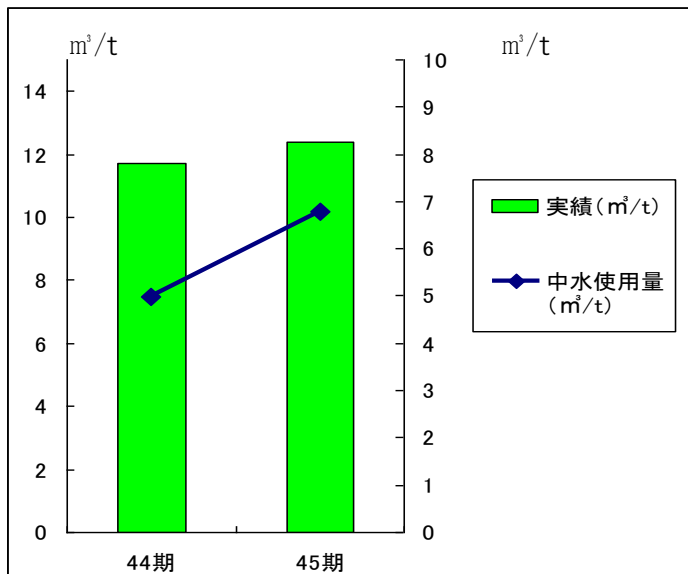
## 用水原単位削減推移表（第44期～第45期）

## 用水量

	第44期	第45期
用水(m <sup>3</sup> )	34172	35019
目標(m <sup>3</sup> /t)	9.0	9.0
実績(m <sup>3</sup> /t)	11.7	12.4
中水使用量(m <sup>3</sup> /t)	5.0	6.8

第45期目標を昨年と同様9.0 m<sup>3</sup>/tと掲げ行ってまいりましたが、前年同様目標をクリアすることが出来ませんでした。しかし、中水使用量が増えております。

そこで来期はデータ収集の1年とし、目標値の設定、用水使用削減方法の検討、そして更なる中水施設の効率化等を目標に行ってまいります。



# エネルギー原単位削減 天然資源の抑制（車両燃費）



## 車両燃費（45期）

車両名	目標燃費 (km/L)	実績燃費 (km/L)
営業車両	16.2	16.3
大型車両	3.29	2.90
4 t 車両	5.80	5.69
2 t 車両	7.11	7.55
軽・普通車	17.7	17.2

第45期目標を前期と同様にし、挑戦という気持ちで行ってまいりました。

結果、前期よりは多少改善されたものの、未達の状況が続いております。

今期はこの45期実績値を目標とし、改善を行って行きたいと思っております。

また、燃費という点では無いのですが、業務部車両は毎日清掃を行っております。

時折お客様からも「車両綺麗だね～」とお褒めの言葉を頂戴することもございます。

業務部の皆様ありがとうございます！

今後もお客様に褒めていただけるよう、また、気持ち良く運転のできるようおこなって行きましょう！





## 天然資源の抑制（電力使用量）



### 本社電力使用量（45期）

	目標 (44期実績値)	実績値
電灯	37,174	35,858
エアコン	29,376	25,004
合計	66,550	60,862

第45期目標を昨年の実績値とし、電力の削減に取り組んでまいりました。

前期は東日本大震災で電力削減の意識が非常に高まった為、今期目標を達成するのは難しいのでは？と懸念されましたが、前期に引き続き「自分に出来る事から」をモットーに行ったところ更に9%削減できました。

今後は1階事務所と2階事務所の合併や自然エネルギーの活用等も視野にいれ、電力の使用削減を行ってまいりたいと思います。



# きなり村の農作物によるCO<sub>2</sub>吸収



## 農作物によるCO<sub>2</sub>吸収量 実績（第45期）

## きなり村

	目標 (44期実績値)	実績値
農作物収穫量	5,383Kg	7,495Kg
CO <sub>2</sub> 吸収量	1,430Kg	1,926Kg

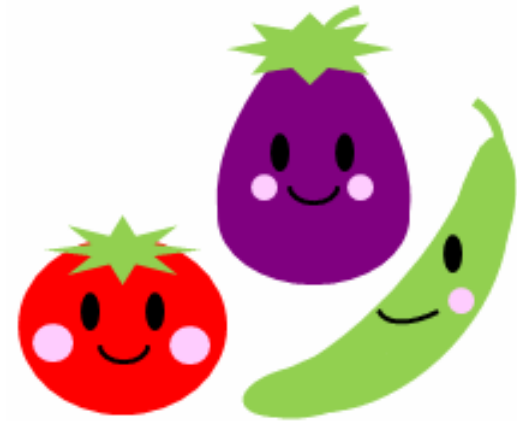
きなり村では「地球環境に貢献」をテーマに農作物による地球温暖化物質であるCO<sub>2</sub>の吸収を目的として収穫量を数値目標に設定しております。

今期の農作物収穫量は7,495KgでCO<sub>2</sub>吸収量は1,926Kgと前期の約1.3倍増えています。

今期はもう一度44期実績を目標とし、更なる収穫量のUPや、「収穫した農作物全てを使用する」という事をテーマに加工や販売する事を考えながら農作物の選定を行っていきます。

\*CO<sub>2</sub>吸収量の計算方法

「LCA手法を用いた農作物栽培の環境影響評価実施マニュアル」  
平成15年11月 独立行政法人 農業環境技術研究所による



# CO<sub>2</sub>排出量（電力、化石燃料、産業廃棄物処理）

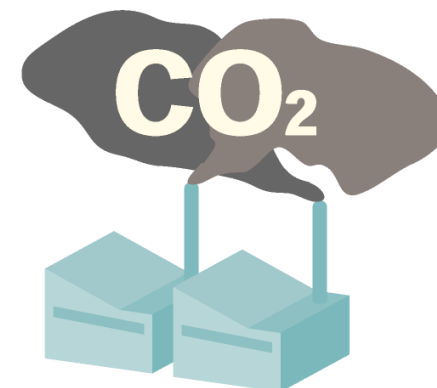


## CO<sub>2</sub>排出量

	44期		45期		
	本社	きなり村	本社	きなり村	倉橋工場
電気使用による CO <sub>2</sub> 排出量 (t-CO <sub>2</sub> )	200	30	238	40	98
化石燃料使用による CO <sub>2</sub> 排出量 (t-CO <sub>2</sub> )	1,450	10	1,175	2.7	99
合計	1,690		1,653		

45期で全事務所がエコアクション21対象組織となりました。

この45期のCO<sub>2</sub>排出量を一つの基準とし今後年2%ずつ削減する事を目標と致します。



# コミュニケーション

## 情報開示・社外コミュニケーション



### ホームページでの情報開示

カンサイの環境への取り組みをホームページで紹介しています。  
カンサイの環境に関する情報や従業員によるスタッフレポート等、順次ブログを更新し、社外の方とコミュニケーションを図る努力をしております。

## KANSAI info

2011年10月21日 金曜日

### スタッフレポート

次女が産まれて4か月が経ちました。  
首も座り手足がしっかり動いています。  
産まれてすぐから比べて短期間ながら、  
よく成長したなあと感じています。

人間が日に見えるやうい変化（成長）するのには  
この瞬けらしい気がおなとあもります。

今はおしゃべりをよくします。  
一人でも寝るが寝ていますが、  
たまに泣くしなるのか、悲しそうな顔を  
出しながら寝顔を呼んで、  
お母さん来たよとまた泣きながらおしゃべりするので、  
こちらも自然と笑顔になります。  
春は野菜が出てもた感じています。

これからもっとたくさん野菜が育ちますの。

BACK NUMBER

▼ 2011 (143)

10月 (11)

9月 (8)

8月 (16)

7月 (12)

6月 (16)

5月 (18)

4月 (12)

3月 (18)

2月 (15)

1月 (17)

▶ 2010 (200)

▶ 2009 (37)

## KANSAI



← 御客様から「見たよ」と声をかけて頂くスタッフレポートときなり村ブログ  
社員の声、考えを載せてあります！



# 環境汚染の防止



## 環境関連法規の遵守

カンサイに関する法規制は大気汚染防止法、ダイオキシン類対策特別措置法、水質汚濁防止法及び広島県公害防止条例、騒音規制法、振動規制法、悪臭防止法、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、労働安全衛生法等があります。

今期の遵守状況の確認を行ったところ、違反はありませんでした。同様に、関係機関等からの苦情及び訴訟等もありませんでした。今後もこれらの法律を遵守し、お客様から安心していただける会社を目指します。

## 未然防止対策

カンサイでは、通常稼働時のリスクだけでなく、万が一の事態に備えた体制づくりを進めています。

### 緊急時対応訓練の実施

万一の事故・緊急事態の発生に備えて、1回／年の定期チェック、緊急時の防災活動、連絡方法などを決め、実施訓練をすると共に緊急事態への対応手順も見直ししています。

## 近隣住民への配慮

毎年自主的にミニ環境アセスメント調査を実施しており、近隣住民へ配慮した事業活動を行っております。



外部による環境調査



# 循環型社会の推進



その昔、人は大地の循環の中で暮らしていました。

食べて大地に返して、また次の年に備える。

自分の家族のまわりで完結していた小さな、でもとても理にかなった暮らし。

便利さに慣れた私たちには、手間や面倒も増えますが、自然に優しいし、食べ物はおいしくなるし、健康にいいし、からだも（たぶん）心もきれいになる。

そんな理想を形にしているのがカンサイであり、きなり村。

自然の力と人の知恵だけで作物を育て、社会へ還元、その資源を回収し、作物の肥料として活用する。

そんな循環型社会をカンサイは推進致します。



# 教育訓練・地域貢献活動



## 教育の実施

45期はコミュニケーションの向上を目標とし、「毎日笑顔で楽しく仕事しよう！」という演題で講師の方に来ていただきました！



## 地域貢献活動



(株)カンサイでは地域の皆様に愛される会社となるよう、毎週金曜日の早朝を「清掃の日」と定め社内外を清掃しております！

# 環境啓発・社会貢献活動



## 環境美化活動



カンサイは環境美化活動を通じて地球環境問題を考えています。

## ゴミキャンペーンの参加

地域への環境に関する協力として、毎年、広島市主催のゴミキャンペーンへ参加しています。

## 社内美化推進活動

カンサイでは社員一丸となって美化に取り組むと共に、環境啓発しています。



## 環境の日 ひろしま大会参加



広島県が主催する「環境の日 ひろしま大会」へ今年も出展させて頂き、カンサイの環境への取り組みを広くお客様に紹介しました。

今年は「きなり村疑似体験」というテーマでプランタ等に育てた作物を収穫していただきました！





## 株式会社 カンサイ

〒731-5102広島市佐伯区五日市町石内460

TEL082-941-1641 FAX082-941-1715

E-mail [kansai@ekansai.co.jp](mailto:kansai@ekansai.co.jp)

URL <http://ekansai.co.jp>